

# 第164回 日本医学会シンポジウム

The Japanese Association of Medical Sciences Symposium

2024年6月15日(土) 13:00 ▶ 17:05

## 日本医師会館 大講堂

〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16

TEL: 03-3946-2121 (代)

入場無料

事前登録制

- 13:00 開会の挨拶  
門脇 孝(日本医学会長)
- 13:05 シンポジウム概説(序論)  
武富 紹信(北海道大学消化器外科学教室I教授)  
座長 吉野 孝之(国立がん研究センター東病院副院長)
- 13:10 1. がん予防の実用化にむけた取り組み  
武藤 倫弘(京都府立医科大学分子標的予防医学教授)
- 13:35 2. 患者と医師はなぜすれ違うのか? ~情報の非対称性について考える~  
桜井 なおみ(一般社団法人CSRプロジェクト代表理事)
- 14:00 3. がん診療におけるゲノム医療・薬物療法の進歩  
内藤 陽一(国立がん研究センター東病院総合内科科長)  
座長 武富 紹信
- 14:25 4. がん集学的治療における手術の役割~これまでとこれから~  
北川 雄光(慶應義塾大学医学部外科学教授)
- 14:50 5. 粒子線治療の現状と今後の展望  
石川 仁(量子科学技術研究開発機構QST病院副院長)
- 15:15 6. 希少がんへの取り組み  
大熊 ひとみ(国立がん研究センター中央病院国際開発部門研究企画室長)
- 15:40 7. 小児・AYA世代がん患者に対するがん・生殖医療の実践—がんとの共生を目指して  
鈴木 直(聖マリアンナ医科大学産婦人科学教授)
- 16:05 休憩
- 16:20 総合討論(質疑応答・総括)  
司会 武富 紹信・吉野 孝之
- 17:00 閉会の挨拶  
北川 雄光(日本医学会副会長)
- 17:05 終了

# がん予防、医療、共生の 現在とこれから

主催 日本医学会

第164回日本医学会シンポジウム組織委員 武富 紹信・吉野 孝之

参加費 無料 出席者は討論に参加できます。

対象者 医師および医療関係者

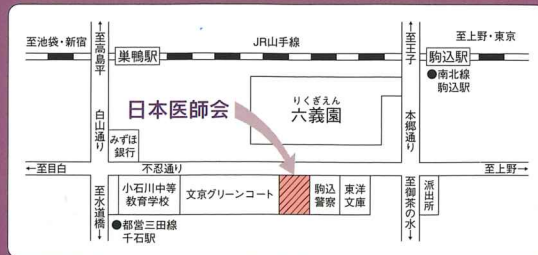
参加方法 日本医学会ホームページから登録(下記QRコードからアクセスできます)  
※お申し込みの参加希望者の氏名、住所等の個人情報は、第三者に提供することはありません。

申込受付 2024年4月15日(月)より受付開始予定

締め切り 先着300名

問い合わせ先 日本医学会 〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16 日本医師会館内  
TEL: 03-3946-2121 (代)

URL <https://jams.med.or.jp/>



- JR山手線「駒込駅」南口より徒歩約10分
- 東京メトロ南北線「駒込駅」出口2より徒歩約10分
- 都営地下鉄三田線「千石駅」A3出口より徒歩約5分



# 日本医学会

### 日本医師会生涯教育制度(医師のみ)

本シンポジウムでは、生涯教育制度のカリキュラムコード4(医師-患者関係とコミュニケーション)1単位と、15(臨床問題解決のプロセス)0.5単位と、0(その他)1.5単位の合計3単位が取得できます。生涯教育制度の単位等を希望する医師の方は、参加申込の際に、医籍登録番号、所属の都市区医師会名をご入力ください。入力がない場合、単位等の付与は行いません。